

生産動向について (平成19年5月:「鉱工業指数」)

1 生産

季節調整済指数は96.2で前月比5.7%減となりました。(原指数93.1、前年同月比3.6%減)

業種別にみると、化学工業や金属製品工業など10業種が上昇しました。また、食料品・たばこ工業や電子・デバイス工業など8業種が下落しました。

平成19年5月の鉱工業指数

平成12年=100

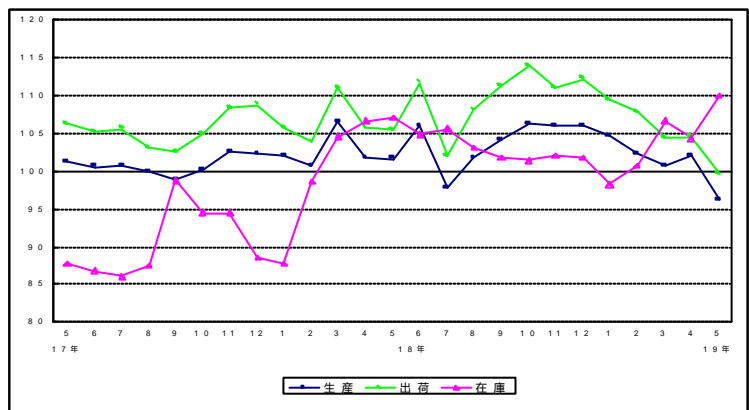
		季節調整済指数		原指数	
			前月比		前年同月
福岡県	生産	96.2	5.7	93.1	3.6
	出荷	99.6	4.7	94.5	4.2
	在庫	109.9	5.4	111.5	3.0
九州	生産	107.5	2.0	103.8	1.4
	出荷	110.2	1.5	105.4	2.1
	在庫	88.2	2.3	89.6	6.1
全国	生産	107.0	0.4	102.7	3.7
	出荷	111.4	0.1	104.5	4.4
	在庫	96.3	0.3	96.3	2.7

2 出荷

季節調整済指数は99.6で、前月比4.7%減となりました。(原指数94.5、前年同月比4.2%減)

業種別にみると、金属製品工業や化学工業など11業種が上昇しました。また、食料品・たばこ工業や輸送機械工業など7業種が下落しました。

福岡県鉱工業指数の推移(季節調整済)平成12年=100

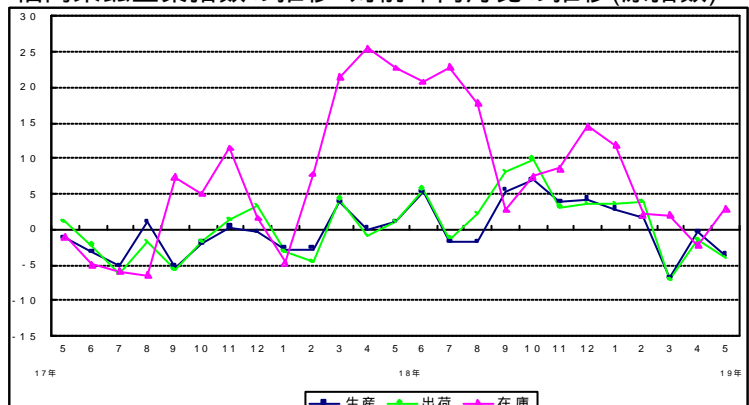


3 在庫

季節調整済指数は109.9で、前月比5.4%増となりました。(原指数111.5、前年同月比3.0%増)

業種別にみると、電子・デバイス工業や輸送機械工業など9業種が上昇しました。また、金属製品工業や食料品・たばこ工業など8業種が下落しました。

福岡県鉱工業指数の推移 対前年同月比の推移(原指数)



主要9業種の動向【生産】

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または下落に寄与した主な品目 (前月比)
鉄鋼	3.9	1.1	軌条、鋼帯、鋼半製品
金属製品	10.3	6.8	ガス湯沸器、鉄骨、スチールシャッタ
一般機械	3.3	3.0	ショベル系掘削機械、変速機、自動立体倉庫装置
電気機械	7.5	1.8	開閉制御装置、変圧器、交流電動機
電子・デバイス	8.1	20.6	計数回路、線形回路、光電変換素子
輸送機械	7.5	12.8	普通自動車、鋼船、鋼船修理
窯業・土石製品	5.5	2.5	セメント、ガラス短繊維、安全ガラス
化学	15.7	0.3	医薬品、カプロラクタム、ビスフェノールA
食料品・たばこ	22.1	15.5	焼酎、発泡酒、ビール
総合	5.7	3.6	-

ウェイト・・・平成12年における、生産活動全体を10000とした場合の各業種の規模を付加価値額の割合で表したもの。